

報道機関 各位

(配布先:岐阜県政記者クラブ)

時差出勤やルート変更を働きかける「みちすいゲーム」を試行 ～ゲーミフィケーションで交通渋滞の削減～

岐阜大学工学部モビリティアナリティクス研究室では、国土交通省中部地方整備局岐阜国道事務所と連携し、「みちみちすいすいプロジェクト(出勤時間帯を中心に毎日発生している交通渋滞を減らし、岐阜県の暮らしをより良くアップデートしようという取り組み。右の二次元コード参照)」の一環として、岐阜国道事務所と共にゲーミフィケーション(ゲーム要素やデザインをゲーム以外の場面で用いること)に取り組んでおります。



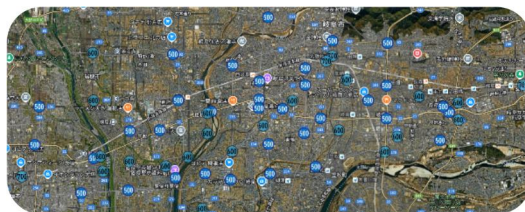
具体的には、交通渋滞箇所を通過するドライバーに、ゲーム参加を通じて、「時差出勤」や「ルート変更」を働きかけます。ゲームの参加者は、スマートフォンを使用し、通勤経路上に設置されたバーチャルなポイントを獲得し、職場や任意のチーム対抗で、合計得点ランキングを競います。チラシやサイネージ、あるいは報酬を用いる働きかけと同様に、行動変更を促す手段としてゲームを活用します。



ゲームのトップ画面

今年度の試行では、みちみちすいすいプロジェクトへの賛同登録団体の一部に参加を依頼しており、最大40チーム200名で行います。

つきましては、取材についてよろしくお取りはからい願います。



設置されたバーチャルなポイントのマップ

日時:12月1日(月)～12月14日(日)

詳細:参加者向けの説明ページ URL をご覧ください →

<https://www.michi-sui.com/>



本件は「ぎふのミ・ラ・イ・エ」構想のうち下記を推進するものです。



「ぎふのミ・ラ・イ・エ」構想:

https://www.gifu-u.ac.jp/about/aims/gifu_miraie.html



岐阜大学は国立大学法人東海国立大学機構が運営する国立大学です。



東海国立大学機構 HP: <https://www.thers.ac.jp/>



問い合わせ先

岐阜大学 工学部 社会基盤工学科 東 善朗
TEL: 058-293-2447
E-mail: azuma.yoshiro.f2@f.gifu-u.ac.jp